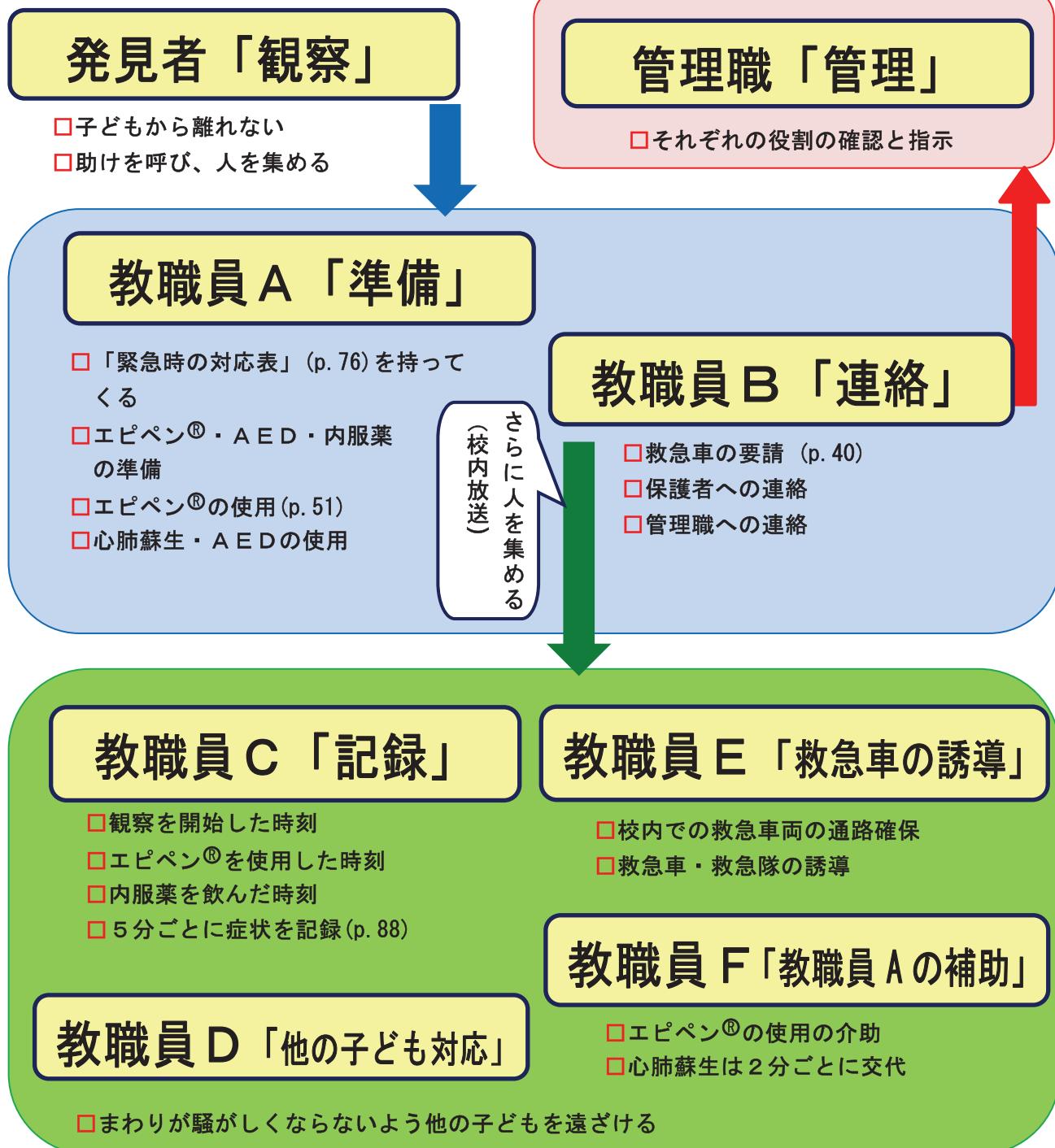


III 緊急時の対応

アレルギー疾患には、気管支ぜん息や食物アレルギー・アナフィラキシーのように緊急の対応を要する疾患がある。

緊急を要するアレルギー疾患が疑われた場合は、あわてず、迅速かつ適切な対応が必要である。そのためには、日頃から教職員全員が児童生徒の健康に関する情報を共有するとともに、緊急時に備えて対応の手順を理解し、エピペン®の使用方法やAEDを含む心肺蘇生法などを訓練しておくことが大切である。

1 学校内での役割分担



「学校におけるアレルギー疾患対応資料」文部科学省・(公財)日本学校保健会平成27.3引用